

## 外国書講読（英）ワークシート（11）

1. テルモピュライ陥落の知らせを受けてギリシア艦隊はどうしたのか。
2. クセルクセスの艦隊にいるギリシア人の脱走を呼び掛けるためにテミストクレスはどうしたのか。
3. 艦隊がアルテミシオンを保持するということは戦争全体の過程にとってどうなのか。
4. 嵐と海戦による損失のためにペルシア艦隊は何ができないまでに艦船の数を減らしていたのか。
5. アルテミシオン以降ペルシア艦隊は集結して行動したが、それはどのような判断に基づいてなのか。
6. ラバルブはポリュアイノスの記述に出てくる「星」を何という星だと考えているのか。
7. 6の星の動きとは何を意味しているのか。
8. 7はいつ起きたのか。
9. 著者はポリュアイノスの記述の典拠に怪しい点があると述べているがそれは何か。
10. プリチュットはラバルブに依拠してテルモピュライの戦いがいつ終わったと主張しているのか。
11. 著者はテルモピュライの戦いがいつ戦われたと考えているのか。
12. レオニダスは何を約束されていたのか。
13. スパルタ政府は何を予想していなかったのか。
14. 多くのスパルタ人はテミストクレスの何を嫌っていたのか。
15. 総動員されたペロポネソス同盟軍がイストモスの地峡部に集結したのはいつか。
16. レオニダスにまつわる冷酷な事実とは何か。
17. テルモピュライの戦いに関するヘロドトスの記述が歴史に近いとされる理由は何か。
18. ヘロドトスの記述の何が「創作」なのか。
19. クセルクセスが愚かな独裁者とされるのは何故。
20. テルモピュライ防衛に多くのギリシア人はどうだったのか。
21. テルモピュライにペルシア軍の騎兵部隊が到着した日に何をすると著者は推定しているのか。
22. ドーリス地方の突出した隅を越えるフォーキスへのルートは実際は何を通るルートなのか。
23. 22のルートは大軍が利用するのに適しているのか。
24. ギリシア方に防衛されている海岸ルートに変わる代替ルートは何の東端を通るルートなのか。

25. 昔トルコ軍が利用した小道は辛うじて車が通れる程度 (à peine carrossable) ではあるが何に沿って続いているのか。
26. 25は何の右岸から上っていくのか。
27. ドイツの山岳師団が突破するのに失敗したけれども英国軍の後方の防衛に脅威を及ぼしたのは何年のことか。
28. 英軍の自動車化輸送部隊がドイツ軍の空襲を避けながら撤退していったのは何に沿ってであったのか。
29. 「これがテルモピュライの秘密であった」と著者が言う「これが」とは何か。
30. 峠の南にある山に付けられた名前で、ヘロドトスの時代には「峠と同じ名前」とは何か。
31. 東西に走る尾根の頂上は単一の切り立った岩からなる分水嶺ではなく二つの並行する尾根が走っているが、その二つの尾根の間に何があるのか。
32. クセルクセスの将校らはアソポス川と中の門の内陸側の側面を守る急勾配の崖の間にある丘の傾斜面がどのような状態であるのを遠くから目に出来たのか。
33. どのような知識がなければ側面迂回運動の見込みがなかったのか。
34. 凹凸の甚だしい小道を一行縦隊で進んでいくのはどのような結果をもたらすのか。
35. 広正面に展開して登坂しようとする兵士らは余りにも行動が遅いのでどうせざるを得なくなるのか。
36. ナポレオンのスペイン遠征ではどのような事態が起きたのか。
37. ペルシア側の偵察部隊は何を発見するのに長くは要しなかったのか。
38. レオニダスに「山岳回廊」を教えたのは誰か。
39. 「山岳回廊」防衛を志願したのはどのような人々だったのか。
40. 39が占拠した場所は南に向けて走る小道が何を形成していたのか。
41. ペルシア軍は四日間テルモピュライの前門の所で待機していたが、それは何を待っていた為なのか。
42. スペルケイオス溪谷に展開していたペルシ軍の大部隊にはどのような問題が生じていたのか。
43. クセルクセスはティグラネスとアナフェスに何を命じたのか。
44. 峠を防衛するギリシア人部隊と最初に衝突したのは何人の部隊か。
45. ヘロドトスは「彼らがギリシア軍と衝突した時に、直ぐに崩れてしまったが、後から後から多くの兵士が押し寄せてきたので、重大な損失を被りながらも後退もできず、全ての人々に、とりわけ王に頭数は多くても勇敢な兵士はそれ程いないということを証明したのであった」と述べているが、この公平さを欠いた意味のない冷笑はヘロドトスではなくて既に何の中にあっただのか。